

仕 様			
定 格	100V 50/60Hz	電 源 コ ー ド	約1.8m
消 費 電 力	250W	温 度 調 節	低温(約40℃)中温(約60℃)高温(約80℃)注)
寸 法	幅630×奥行き380×高さ20mm	温度維持モード	±10℃
質 量	約1.6kg	付 属 品	収納袋 収納バンド 電源コード
自 動 オ フ 機 能 (消し忘れ防止機能)	操作がない状態で3時間	チャイルドロック ロック機能	電源ボタンを長押し3秒(ロック/解除)
注)上記の温度は調理物ではなく、保温マットの表面温度です。			

補修部品・別売品

型番	JAN	商品名	数量
SEWP-CABLE	4905058540033	フードウォーマー電源コード	1

アフターサービスについて

- 本製品の使用中に異常が発生した場合は、直ちに差込プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。その後、お求めの販売店にご相談ください。
 - ご相談の際は、ご購入時期、製品名、型番をお知らせください。
 - 補修用性能部品の保有期間は、生産終了後5年間です。
- 注)性能部品とは、製品の性能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL: 048-931-3110	受付時間:月～金の9時～12時/13時～17時 ※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

長年ご愛用のフードウォーマーの点検を！



愛情点検

- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。

このような症状はありませんか？

このようなときは、ご使用を中止してください。事故防止のため、必ず販売店に点検修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所			
本社	東日本営業所	西日本営業所	公式ホームページ
〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15	〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031	〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893	 www.sure-ishizaki.co.jp

フードウォーマー SEW-F250G 取扱説明書



このたびはフードウォーマーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後までお読みのうえ、正しくお使いください。
本書はお読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に保管してください。

01~03 安全上のご注意

04 各部の名前

05 ご使用方法

06 お手入れと保管

06 故障かな?と思ったら

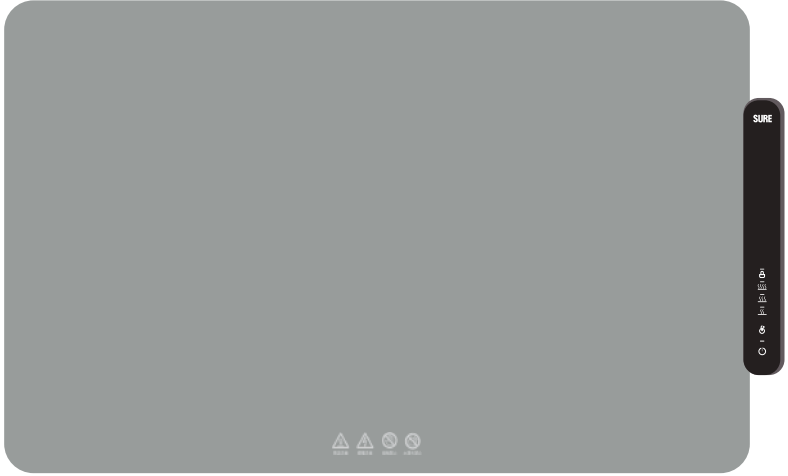
裏表紙 仕様

裏表紙 アフターサービスについて

※保証対象外です、保証書は有りません

⚠ 注 意
調理物の保温以外に使用しない。
本製品は調理物の保温を目的としたものですので、その他の用途には使用しないでください。

本製品は、日本国内用に設計されておりますので、国外の使用はできません。(For use Japan)



安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の

大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が傷害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。
※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



禁止

⓪は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。



必ず行う

●は、強制(必ずすること)を示します。

具体的な強制内容は、図記号の中やその付近にある絵や文章で示しています。

警告

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。

異常動作して感電・発火し、けがの原因になります。



分解禁止

火薬・揮発性引火物・燃えやすいものの近くでは使用しない。

爆発・火災につながります。



禁止

浴室や湿気の多い所で使用しない。

感電や火災の原因となります。



禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショートや感電の原因となり、重大な故障や事故を引き起こす恐れがあります。



水濡れ禁止

電源コードを傷つけたり、破損・加工しない。

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。



禁止

本体が落下などにより破損した場合は、使用を中止し、修理を依頼する。

破損したまま使用すると感電事故の原因となる恐れがあります。不良となり、火災の原因となります。



必ず行う

安全上のご注意 (その2)

注意

取り扱い・使い方

調理物の保温以外には使用しない。

本製品は調理物の保温を目的としたものですので、その他の用途には使用しないでください。



禁止

子供だけで使用したり、幼児の手の届く場所

で使用しない。

やけど、感電、ケガの原因となります。



禁止

高温の鍋やフライパンをそのまま置かない。

破損、発熱、感電の原因となります。



禁止

ペットボトル、耐熱温度が低い食器や鍋を使用

しない。

食器の破損やけがの原因となる可能性があります。



禁止

直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器

具の近くでは使用または保管しない。

これらの条件下では製品に損傷を与える可能性があります。



禁止

殺虫剤を使わない。

本体の故障の原因となります。



禁止

保温マットの上で調理物の加工は行なわない

感電、漏電、故障の原因となります。



禁止

ガソリン、ベンジン、シンナーなどの引火性の高

い物質の近くでは使用しない。

これらの物質に触れると、ショートや発火の原因となり、火災や重大な事故につながる恐れがあります。



禁止

電源・コード

電源コードや差込プラグが傷んでいる場合や、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない。

感電、ショート、発火の原因となります。



禁止

使用していないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く。

けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因となります。



プラグを抜く

電源コードは根元まで確実に差し、を抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く。

コードを引っ張って抜くと、断線や感電、ショート、発火の原因となります。



プラグを抜く

差込プラグにピンやゴミを付着させない。

感電やショート、発火の原因となります。



禁止

収納時に電源コードを本体に巻き付けない。

感電・けがの原因になります。



禁止

指定された電圧以外で使用しない。

火災・感電・やけどの原因となります。



禁止

収納する際は、電源コードを本体から取り外す。

破損の原因となります。



必ず行う

電源コードを束ねたまま使用しない。

火災や感電の原因となります。



禁止

差込プラグに付着したほこりなどは定期的に拭き取る。

プラグにほこり等が溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



必ず行う

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。



濡れ手禁止

安全上のご注意 (その3)

⚠ 注意 取り扱い

缶詰や瓶詰などの密閉されているものを直接保温しない。
必ず他の器などに移してから使用してください。
破裂ややけど、けがの原因となります



禁 止

使用中に本体を持ち運びしない。
やけどやけがの原因になることがあります。



禁 止

使用中は、保温マットに手や腕を当てない。
保温マットは高温になっているため、やけどの原因となります。



接触禁止

本体が破損した場合は、使用を中止し、修理を依頼する。
破損したまま使用すると感電や火災の原因となります。



必ず行う

使用後しばらくは、保温マットなどの高温部に触れない。
やけどの原因となります。



接触禁止

浴室や湿気の多いところに保管しない。また、水のかかりやすい所に置かない。
感電や火災の原因になります。



禁 止

金属製の調理器具で保温マットをこすらない。
保温マットが傷つき、やけどや変形の原因となります。



禁 止

本体を落としたりぶつけたりしない。
感電や発火の原因となります。



禁 止

火気(コンロ・ストーブ)の近くや、ほこりの多い場所、水がかかる場所では使用しない。
故障や破損、ショート、発火、感電、漏電の原因となります。



禁 止

本製品は、熱により変形や発火の恐れがある敷物(例: ビニール製や樹脂製のテーブルクロス)の上では使用しない。
火災や敷物の変形の原因となる可能性があります。



禁 止

⚠ 注意

不安定な場所(じゅうたん、畳、ホットカーペットなど)では使用しない。
火災の原因になります。



禁 止

壁や家具の近くでは使用しない。
蒸気や熱によって壁や家具が変色、変形することがあります。また、本体の故障や火災の原因となります。



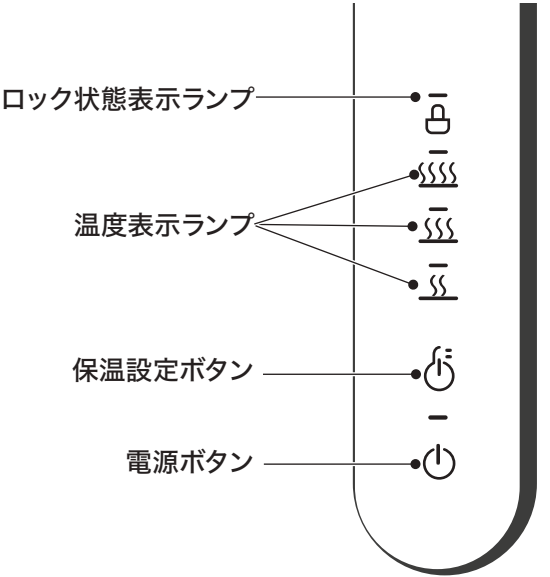
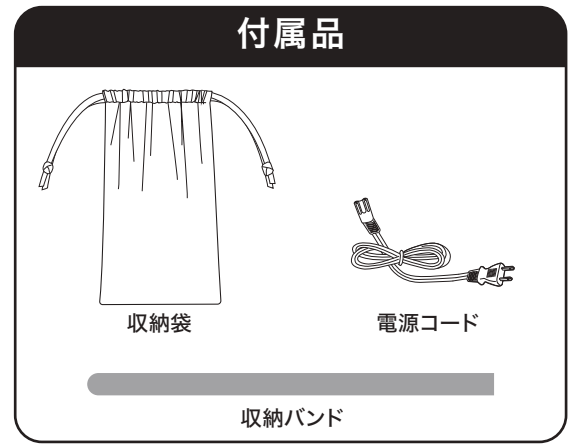
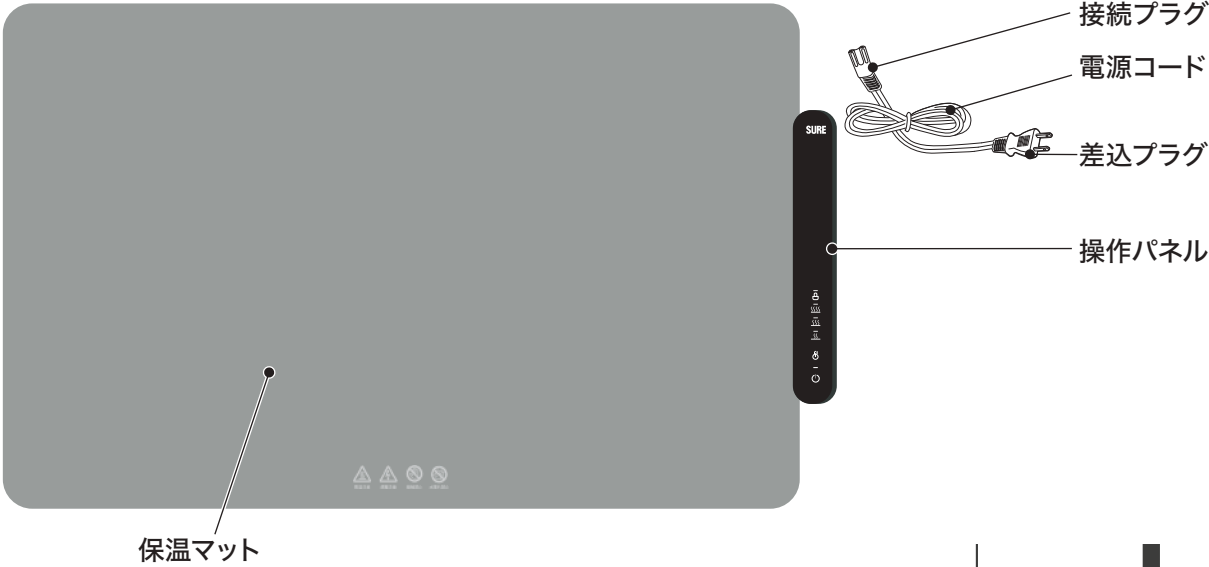
禁 止

保温マットの上に人や動物が乗ったりしない。
保温マットが傷つき、やけどや変形の原因となります。



禁 止

各部の名前



⚠ 注意

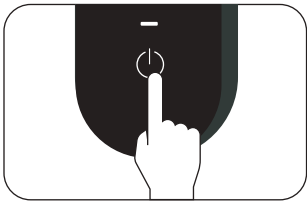
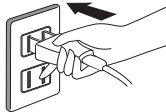
- 本製品の耐荷重は総重量10kg以内です。 鍋の重量+中身の重量が10kgを超えないようにしてください。
铸铁製鍋、大型寸胴鍋などの極端に重い鍋を使用する場合は特にご注意ください。
例: 鍋自体が5kgある場合、中身の重量を5kg以内に抑えてください。
10kgを超える重量物を長時間置くと、シリコンマットが変形し、破損の原因になります。

- 本製品の設定温度は、保温対象物の温度ではなく、保温マット表面の温度を示しています。
ご使用の際は、必ずこの点をご理解の上で操作してください。
設定温度が高い場合でも保温対象の種類や厚さによっては温度が十分に伝わらないことがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。また、低温に設定された場合でも、発熱マットの表面は高温になりますので、直接触れないようにしてください。

ご使用方法 (その1)

1 電源を入れる

正しく配線されたコンセントに、差込プラグを差し込み、接続プラグを本体に差し込むとアラームが1回鳴ります。
全ての温度表示ランプが一度点滅しスタンバイ状態になります。



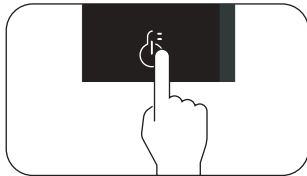
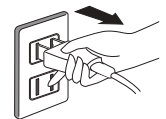
電源ボタン

2 保温を設定する

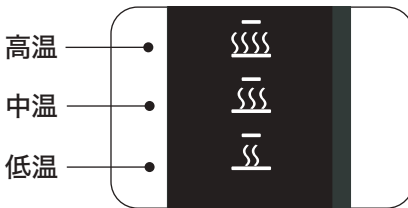
「電源ボタン」を押すと、初期設定の高温(🔥)で保温マットが発熱を開始します。

注)
1.「保温設定」ボタンを押すたびに低温(❄️)、中温(🌡️)、高温(🔥)の順に温度を切り替えられます。

2.食器の材質(陶器、金属、ガラスなど)や底面形状や厚みによっては、保温マットの表面温度の上昇に差が生じます。



保温設定ボタン



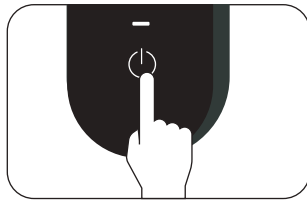
温度表示ランプ

3 電源を止める

使用後は「電源ボタン」を押してスタンバイ状態にします。

4 収納する

接続プラグ、差込プラグを抜き、本体が十分に冷めてから収納します。



電源ボタン

本器操作特長

1 自動オフ機能(消し忘れ防止機能)

使用開始後、3時間操作が無い状態が続くと自動的にスタンバイ状態に切り替わり、すべての温度表示ランプがオフ、発熱も停止します。

2 チャイルドロック機能

「電源ボタン」を3秒長押しでロック機能が有効になります。
誤操作を防止する際に便利な機能です。
解除する際は、同じように3秒長押しで解除となります。

お手入れと保管

⚠️ 警告

お手入れの際は、差込プラグをコンセントから必ず抜いて必ず本体が冷めてから行う。



必ず行う

⚠️ 注意

コンセントは濡れた手で抜き差ししない。
ショート・感電の原因になります。



濡れ手禁止

お手入れ方法

保温マットの面は、台所中性洗剤を浸したやわらかい布を、かたくしぼって拭きさらに乾いたやわらかい布で洗剤がのこらないようにきれいに拭き取ってください。



禁止

保管方法

- 1.電源コードを取り外し、操作パネル側から裏面を内側にして丸める
 - 2.収納バンドで留め、電源コードとともに収納袋に入れて保管する
- ナフタリンなどの殺虫剤と一緒に保管しないでください。
薬剤が本体に付着すると劣化や変色の原因となります。

故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

調べる ところ	症 状					原因・処置
	温 ま ら な い	温 ま り が 遅 い	熱 く な り す ぎ る	調 理 物 が 焦 げ る	煙 が 出 た り に お い が す る	
電 源	●					差込プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか？ 処置 差込プラグをコンセントに確実に差し込みし直してください。
	●					電源コードは本体側ソケットに正しく差し込まれていますか？ 処置 電源コードを本体側ソケットに確実に差し込みし直してください。
	●					電源がOFFになっていませんか？ 処置 操作パネルの電源ボタンを押して、電源を「ON」にしてください。
温 度 調 節		●				設定温度が低く設定されていませんか？ 処置 設定温度を料理に合わせ上げてください。
			●	●		設定温度が高く設定されていませんか？ 処置 設定温度を料理に合わせ下げてください。
保 温 マ ッ ト					●	こぼれた食材の油などで汚れていませんか？ 処置 汚れを拭き取ってください。
食 材		●				食材が凍っていたり冷蔵庫から出したばかりではありませんか？ 処置 本製品は保温機ですので、食材を解凍してからご使用ください。
				●		長時間保温を続けたり、食材が空になっていませんか？ 処置 保温する時間に合わせ水分量の調節をしてください。

※使い始めのうちはシリコーンのにおいがすることがありますが、ご使用されていくうちににおいは少なくなります。

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。 詳しくは、裏表紙「アフターサービス」をご参照ください。